富士特別野営２０２１
基本実施要領

令和３年８月１５日（日）～２１日（土）

公益財団法人
ボーイスカウト日本連盟
SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

第１章　開催の趣旨

１．目　的

スカウト運動の基本である野外活動（野営）を通じて、その重要性を確認し、班制教育を通じての「教わること」「学ぶこと」を再確認する。

プログラムとしての試練を乗り越える体験の中から、信頼・絆の大切さと、友情を育み、スカウトスピリッツ（徳性、忍耐力、気力、清貧）を実践する。

２．ねらい

(1) ベンチャースカウトとして日頃の訓練の成果を発揮する、高度な野営プログラムとする。
(2) 本格的な野営、ウッドクラフトを体験する。
(3) チームワーク、スカウト技能・知識、体力で乗り越えていくもので、躍動的で系統的な活動プログラムを設定する。
(4) 進級・履修細目の認定は隊長の専任事項であるとの見地から、ベンチャースカウト部門の進級細目の履修は主体としない。
(5) 会場の特色を活かした種目を設定する。

第２章　プログラム名称

富士スカウト章取得者および富士スカウト章の取得を目指すベンチャースカウトのためのプログラムとして、次の名称で開催する。

名　　称　富士特別野営２０２１
英語表記　ＦＵＪＩ　ＨＩＧＨ　ＡＤＶＥＮＴＵＲＥ　２０２１

第３章　期　間

令和３年８月１５日（日）～２１日（土）　６泊７日

スカウト　集合　８月１５日（日）正午　ＪＲ高萩駅
　　解散　８月２１日（土）午後　ＪＲ高萩駅
スタッフ　入場　８月１３日（金）午後
　　退場　８月２１日（土）午後

第４章　会　場

大和の森　高萩スカウトフィールド
〒318-0104　茨城県高萩市中戸川字菖蒲尻４１２

第５章　新型コロナウイルス感染症への対応

「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則って活動計画を立て、次の対策を取ったうえで実施する。

1. 期間前の準備活動についてもガイドラインに則り、進める。
2. 参加者およびスタッフは日頃から各自健康管理に務め、集合時には直近２週間の健康記録（体温と体調）を行う。
3. 活動の人数単位、特に生活の単位を見直し、密にならないように配慮するとともに、グループを固定化するなどの対応を行う。
4. 宿泊は、個別のテント（ドームテント等のソロテント）とする。
5. 食事についても調理方法なども含めた対応を行う。

第６章　プログラム

次の諸事項のもとに活動内容を設定する。

1. 集合訓練ではベンチャースカウト部門の進歩制度は満たさないことを認識し、また、進級・履修細目の認定は隊長の専任事項であるとの見地から、進級細目の履修は主体としない。
2. スカウトとして、人間としての心構えを養成する場とし、スカウトスピリッツを体感する場とする。
3. スカウト運動の基本である野外活動と班制教育の重要性を再認識する場とする。
4. 有能なキャンパーに育てるための基本的な野営(固定キャンプ)、ウッドクラフト(野外生活)を体験する。
5. スカウト本人の発意、動機付けを促すもの。
6. 本物との出会い、試練を乗り越えるもの。
7. 仲間との協力が、かけがえのないものであることを心に刻むもの。
8. 良い意味のライバル意識を促すもの。
9. スカウトが本質的に求めていることを促すもの。
10. 進級に必要な技能を学習する機会が与えられること。

＜「目的」「ねらい」に基づく主な内容(イメージ)＞

- ・「ちかい」と「おきて」の実践
- ・奉仕活動
- ・基本動作
- ・スカウツオウン・サービス
- ・班精神
- ・野営工作
- ・野営生活の改善向上
- ・設営技能（ソロキャンプ）
- ・結索法
- ・信号法
- ・リーダーシップ論
- ・野営における点検
- ・救急法
- ・キャンプファイア
- ・地図とコンパス
- ・計測
- ・スカウトソング
- ・パイオニアリング
- ・野帳作成

富士特別野営（令和3年8月） 日程表

	－1日目	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
				朝食1	朝食2	朝食3	朝食A	朝食B	朝食4
0800				点検 朝礼	点検 朝礼	点検 朝礼			点検 朝礼
	スタッフ 集合	準備	スカウト 集合	読図	パイオニアリング（ピラミッド塔）	ブッシュクラフト準備 出発	ブッシュクラフト	帰営 奉 仕 活 動	撤営
1200				昼食1	昼食2	昼食C	昼食D	昼食3	昼食4
	準備	準備	設営	コンパスワーク	パイオニアリング	ブッシュクラフト	ブッシュクラフト	リーダーシップ論	解散
1700			夕食1	夕食2	夕食3	夕食E	夕食F	夕食4	
	準備	準備	開会式	星座･方位 パラシュート方式（帰巣ハイク）	通信（モールス）	ソロキャンプ	ソロキャンプ	営火 閉会式	

第７章　参加者・参加資格

１．参加人数

隊長	１人	※主要スタッフから選任
副長	２人	※主要スタッフから選任
上級班長	１人	
隊付	２人	
インストラクター	若干名	
奉仕スタッフ	若干名	
ベンチャースカウト　６人×５班　＝	３０人	
計	３６人＋若干名	

※上級班長、隊付、インストラクター、奉仕スタッフについては、日本連盟にて選任する。

２．参加資格

ベンチャースカウトで、次の各項目にすべて該当していること

(1) 心身ともに健康で、この野営に自らの意志でチャレンジしようとする者。

(2) 開催時に次の２つの状況に達していること。

① 富士スカウト章もしくは隼スカウト章を取得していること。

② ６泊７日の野営生活（ソロキャンプを含む）を耐えうる技能・知識・体力を有すること。

第８章　参加費

１．参加費

ベンチャースカウト１人あたり３５，０００円とする。
スタッフについては、別途定める。

２．返金規定

(1) 参加費納入後、他の参加者に参加費を振り替えることはできない。
(2) 参加辞退による参加費の取り扱いは、次の通りとする。
- ７月１５日(木・１か月前)までに申し出があれば、事務諸経費７，０００円を除いた金額を返金する。
- ８月５日(木・集合日１０日前)までに申し出があれば、事前購入品等の経費１５，０００円を除いた金額を返金する。
- ８月６日(金)以後の連絡、あるいは当日連絡が無い場合は返金しない。

(3) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、参加を辞退する場合、および、主催者側で急遽中止とした場合は、納入された参加費のうち参加者着用支給品については現物支給とし、参加者着用支給品の代金６，０００円を差し引いた２９，０００円を返金する。
(4) 本プログラムは、大地震等の自然災害、戦争やテロ行為、未知の感染症の流行等が発生した場合に、中止することがある。その場合、納入された参加費は、準備に要した諸経費を差し引いた額を返金する。

３．経費の内訳

参加費は、準備および開催に要する次の経費にあてる。
(1) 諸準備の経費
(2) 食料費、給食費、炊事用燃料費
(3) 参加章および各種配付資料等の作成費
(4) 参加者着用支給品費
(5) 会場（高萩スカウトフィールド等）の使用料
(6) プログラム実施のための諸経費
(7) 会期中の運営費
(8) その他、定めるもの

第９章　参加申し込み

１．申し込み方法

(1) 参加希望スカウトは、専用Ｗｅｂフォームに必要事項を記入することで参加申込書を作成し、所属県連盟に申し込む。

(2) 県連盟は、参加申込書を取りまとめ、令和３年６月１４日（月）までに日本連盟に提出する。

２．参加者の決定、参加費の納入

日本連盟は、参加決定者本人に通知すると共に、参加決定者を所属県連盟に通知する。参加決定者は、個人で参加費を日本連盟へ納入する。

第９章　その他

１．参加者の集散に要する経費は、すべて参加者の負担とする。

２．個人の携行品は参加者が各自で携行する。宅配便等による会場への事前・事後の輸送は認めない。

３．参加者の入退場に関する事項、関係者の参観については別に示す。

第１０章　見学

見学者の受け入れは行わない。

令和３年５月

〒１６７－００２２
東京都杉並区下井草４－４－３
ＴＥＬ：０３－６９１３－６２６２（代）
ＦＡＸ：０３－６９１３－６２６３
http:// www.scout.or.jp

「富士特別野営 2021」専用メールアドレス
fuji@scout.or.jp